



子どもをあやししながら、熱心に講演を聞く参加者ら

「良いとこ」探し「で楽に」

NPOまんま 豊橋で子育て講座

NPOまんま(駒中京子代表、豊橋市町畑町)主催の子育て講座は9日、同市高師町の市生活家庭館で開かれた。「おとこの子は見えない敵と戦う!女の子と男の子の違いはあるの?」と題して、明照保育園(豊橋市牟呂中村町)園長・ホームスタートまんま運営委員の中島章裕氏が講演を行い、18組の親子が参加した。

30畳の和室で、まんまのスタッフとともに子どもを傍らで遊ばせながら、子育て真っ最中のお母さんたちは、熱心に話を傾けた。

中島氏は講演で「男の子は、何でも勝ち負けにつなげてしまう勝負とプライ

ド、女の子は会話と共感を重んじる傾向があり、この特徴をうまくいかして、それぞれの子とも向き合おうと良い」と前置き。

「子どもはまねずることや、少しだけ難しいことをするのが大好き。親が先回

りし過ぎると、子どもが学ぶ機会をのがしてしまふ。お母さんが穏やかな笑顔で見守り、出来たことをほめてあげること

で、子どもが豊かに育つ」と語った。子どもの「良いところ探し」をすることが、子どもをよく見

ることにつながり、子育てが楽になると言い、「子どもは多面的。接する相手によって、育つ部分が変わる。親だけでなく、もっと周りをうまく利用するとよい」。

最後に「家庭の役割とは、心と体を休める場所。子育ては楽しい修行、育児は育自」と締めくくり、

NPOまんまでは、今後このような子育て講座を開催していく。問い合わせ電話0532(48)1203まで。

(田島千恵子)

満場の拍手。

参加者から「4歳の息子にタメと言っていてしまふ。話を聞いて気が楽になった。今後にいかせよう」。「男女の違いが良く分かった。感情で怒ってしまったことが多かったので、共感したり、子どもの気持ちを知ってあげようと思っ



寄り (千両)